

010 健康経営 取り組み事例

企業
プロフィール



西川株式会社

業種 26 卸売業
従業員数 1,205名(2023年度末)

01 目的

「眠り」＝「健康」を体現できる会社である為に、またその健康をプロデュースする社員自身が明るく元気に仕事の出来る環境・職場を構築する事が健康経営を推進する上で必要と考える。

02 課題・目標

健康経営で解決したい経営上の課題

	課題 ⑤人材定着や採用力向上
健康経営で解決したい経営上の課題	安定した組織人事の形成や企業成長の為には人材定着が欠かせない中、どうしても一定程度の離職者や体調不良者は出てしまっている。
健康経営の実施により期待する効果	様々な働き方改革や待遇改善、オフィス環境の整備と向上に取り組んで若年層だけではなく全ての人材の定着を図った。3年後には新卒入社社員定着率80%（5人中4人が在籍しているレベル）を目指したい。

自社従業員（組織）の課題と目標

重点課題1 ⑨生活習慣改善（運動・睡眠・食生活等）に関する従業員の課題

課題内容	「眠り」＝「健康」をプロデュースする当社は、従業員自身が健康でなくては当社事業、商品について自信を持って提供できないと捉えている。一方生活習慣病等のリスクはどの社員も持っており、日々の生活の中で健康的な心身を保つ為のアプローチ、ノウハウを提供すべきと考えた。		
目標	快眠フェスタ参加人数（職と睡眠のコラボイベント）		
	数値	単位	年度
取組前実績値	52	人	2023年度
現在の実績値	80	人	2024年度
目標値	150	人	2028年度

04 健康経営の成果

経営上の課題に対する健康経営の成果

「ちょっと寝ルーム」を設置し、睡眠セミナーや快眠フェスタを実施した。指標としてストレスチェック「b29:よく眠れない」の平均値を用い、令和4年は1.78、本年は1.76となり僅かながら改善がみられている。

03 施策・実績

健康経営の取り組み

施策内容(重点課題1)

当社では上記エンゲージメントサーベイを重要な指標と捉え、今後継続して実施する事としている。

具体的な実践内容1

分類	外部サービス
名称	WEBOX
提供元社名	㈱アトラエ
内容	サーベイは9つのキードライバーに紐づく全26の小項目のスコアで表現される。そのスコアの大小で今後も大切にすべき「強み」や今後改善すべき「課題」を浮き彫りにさせる。
導入時期	2023年11月以降
選択理由	●効果 ●機能・性能 ●使いやすさ ●評判
評価(定量・定性)	●前回の総合スコア60点に対し今回は61点と僅かではあるが上昇した。 ●1点の上昇でも内容的には大きなアップであるとの事。更なるポイントアップのために、中でも特に低かった項目は「挑戦する風土」「自己成長の支援」であった点を踏まえ、まずはチャレンジし易い風土造りを実践する。

データ活用事例

事例名	睡眠実態調査
内容	全社員に対して睡眠実態調査を実施し、個別結果を通知して自己の睡眠の状態について正確に認識してもらうこととした。特に指標とする数値については「アテネ不眠尺度」という項目を用い、初回全社員平均が5.03という結果だった。高い程不眠の傾向が強くなるため、「睡眠障害の心配なし」とされる3点台以下を2年後の調査で継続して目指している。
利用データ	アテネ不眠尺度
利用者(ユースケース類型)	管理職等(ユースケース2)、従業員(ユースケース3)

取り組みにおける課題や困っていること

実施している施策の課題	現在も継続して実施しており、スコアの改善効果は出てきている。よりエンゲージメントを高めるための具体的な施策が必要。
今後取り組みたい施策の課題	健診やストレスチェック等の個人結果について横断的に網羅した健康管理システムの導入について、未だ検討中であり実現に至っていない。各取り組みの連携とデータの利活用が急務である。